

注3

大学番号：私058

[平成21年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

東京家政学院大学 家政学部 健康栄養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 東京家政学院
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	改革推進本部事務局		
職名・氏名	マネージャー	ホシジョウ 本庄	ミキヤ 幹也
	スタッフ	コマツ 小松	タイスケ 泰亮
電話番号	03-3262-2254		
（夜間）	03-3262-2251		
F A X	03-3262-2174		
e-mail	kaikaku@kasei-gakuin.ac.jp		

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 東京家政学院

(2) 大学名

東京家政学院大学

(3) 大学の位置

〒194-0292
東京都町田市相原町2600番地
〒102-8341
東京都千代田区三番町22番地 (23)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(トシタニ ノブヨシ) 利谷 信義 (平成19年1月)	(ヤマグチ タカシ) 山口 孝 (平成20年6月)	任期満了(21)
学長	(トシタニ ノブヨシ) 利谷 信義 (平成17年1月)	(アマノ マサコ) 天野 正子 (平成21年4月)	任期満了(21)
学部長	(エハラ アヤコ) 江原 絢子 (平成19年4月)	(ウエムラ キョウコ) 上村 協子 (平成21年4月)	退職(21)
学科長等	(クラタ スミコ) 倉田 澄子 (平成21年4月)	(アサヤマ コウタロウ) 朝山 光太郎 (平成23年4月)	任期満了(23)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)

平成23年度に報告する内容 → (23)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
家政学部 健康栄養学科 学士(家政学)	4年	105人	- 年次人	105人	420(22)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	平成21年度	平成22年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	105人 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	1.13倍 平成22年度学生募集停止	
志願者数	374 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
受験者数	308 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
合格者数	182 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
B 入学者数	119 (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]	- (-) [-]		
入学定員超過率 B/A	1.13%	-	-	-	-	-	-	-		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 「平成23年度」には, 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成20~22年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 119	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[]	[]	平成22年度学生募集停止
2年次	/		[0] 114	[-] -	[-] -	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[0] 112	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[0] 119		[0] 114		[0] 112		[]	[]	

(注) ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度 (平成21年4月1日～ 平成22年3月31日)	計 [0] 5	(累積)計 [0] 119	4.2%
	うち平成21年度入学者 5人	うち平成21年度 119人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 3人 ・学生個人の心身に関する事情 1人 ・その他 1人			
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0] 1	(累積)計 [0] 114	0.9%
	うち平成21年度入学者 1人 うち平成22年度入学者 人	うち平成21年度 114人 うち平成22年度 人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人			
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度入学者 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度入学者 人	
	うち平成23年度入学者 人 うち平成24年度入学者 人	うち平成23年度入学者 人 うち平成24年度入学者 人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度前年度までの確定した入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<家政学部 健康栄養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称		配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
文化と表現	文化と表現1	日本の文学	1前		2							兼1	開講クラス数の増加(23)
	文化と表現2	外国の言語と文化a	1前・後 4後		2							兼1	
	文化と表現3	外国の言語と文化b	1前・後		2							兼1	
	文化と表現4	音楽a	1前・後 4後		2							兼1	
	文化と表現5	音楽b	1前・後		2							兼1	
	文化と表現6	日本の伝統芸能	2後		2							兼1	
	文化と表現7	日本の言語表現	1前		2							兼1	
	文化と表現8	文化人類学	2後		2							兼1	
	文化と表現9	美学・美術史	1前		2							兼1	
	文化と表現10	色彩論	1前・後		2							兼1	
	文化と表現11	西洋服飾文化史	1後 4前		2							兼1	
	文化と表現12	日本服飾文化史	1後 4前		2							兼1	
	文化と表現13	文章表現法	1後		1							兼1	
	文化と表現14	身体表現法	2前		1							兼1	
	文化と表現15	プレゼンテーション	2後		1							兼1	
基礎科目 数理と情報	数理と情報1	基礎数学a	1前		2							兼1	学年進行に伴い開講せず(23)
	数理と情報2	基礎数学b	1後		2							兼1	
	数理と情報3	線形数学	1後		2							兼1	
	数理と情報4	統計学a	1前		2							兼1	
	数理と情報5	統計学b	1後		2							兼1	
	数理と情報6	統計学演習	1後		1			1				兼1	
	数理と情報7	情報論	1前		2							兼1	
	数理と情報8	情報ネットワーク	2前		2							兼1	
	数理と情報9	ゲーム理論	2後		2							兼1	
	数理と情報10	コンピュータ概論	1後		2							兼2 兼4	
	数理と情報11	コンピュータ演習a	1前		1				1			兼2 兼3 兼9	
	数理と情報12	コンピュータ演習b	1後		1				1			兼3	
	数理と情報13	コンピュータ演習c	1前		1							兼1	
	数理と情報14	プログラミング演習	2後		1							兼1	
	数理と情報15	コンピュータグラフィックス	1後		1							兼1	
	数理と情報16	統計解析	1後		2							兼1	
	数理と情報17	数学トピックス	1前		2							兼1	
からだと健康	からだと健康1	人間の体	1後 4前		2			1				兼1	学年進行に伴い開講せず(23)
	からだと健康2	ダイエットとフィットネス	1前		2							兼1	
	からだと健康3	女性と健康科学	1前 4後		2			1				兼1	
	からだと健康4	メンタルヘルス	2前		2							兼1	
	からだと健康5	生理心理学	2前		2							兼1	
	からだと健康6	レクリエーション概論	1後 4前		2							兼1	
	からだと健康7	レクリエーション演習	1後		2							兼1	
	からだと健康8	レクリエーション現場実習	1前		1							兼1	
	からだと健康9	健康スポーツ演習a	1前		1							兼5 兼4	
	からだと健康10	健康スポーツ演習b	1後		1							兼6 兼5	
	からだと健康11	健康スポーツ演習c	1前		2							兼2	
	からだと健康12	健康スポーツ演習d	1前・後		2							兼2 兼4	
	からだと健康13	体育講義	1前		1							兼1	
	からだと健康14	体育実技	1前		1							兼2 兼4	
	からだと健康15	女性と健康医学	1前		2			1				兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
自然と環境	自然と環境1 物理学入門	1前		2							兼1	学年進行に伴い開講せず(23)		
	自然と環境2 生活の中の物理	1後		2							兼1			
	自然と環境3 化学入門	1前		2							兼1			
	自然と環境4 命と暮らしの化学	1後		2							兼1			
	自然と環境5 物理学の基礎	1前		2							兼1			
	自然と環境6 炭素化合物の世界	1前		2							兼1			
	自然と環境7 海の生物学	1後		2			1				兼1			
	自然と環境8 生物学入門	1前		2			1				兼1			
	自然と環境9 形と機能の生物学	1後 4前		2							兼1			
	自然と環境10 遺伝子の生物学	1後		2							兼1			
	自然と環境11 地球の科学	1前・後 4前		2							兼1			
	自然と環境12 環境科学	1後		2							兼2 兼+			
	自然と環境13 環境と資源	2前・後 2後 2前		2			1				兼1			
	自然と環境14 体験で学ぶ自然科学	2前		2			1				兼2			
社会と生活	社会と生活1 法学入門(日本国憲法)	1前・後		2							兼1	学年進行に伴い開講せず(23)		
	社会と生活2 市民と法	1前		2							兼1			
	社会と生活3 暮らしと人権	1後		2							兼1			
	社会と生活5 社会学入門	1前・後		2							兼1			
	社会と生活6 社会心理学	2前		2							兼1			
	社会と生活7 環境心理学	2後		2							兼1			
	社会と生活8 経済学入門	1前		2							兼1			
	社会と生活9 生活の経済学	2前		2							兼1			
	社会と生活10 経営学の基礎	1後		2							兼1			
	社会と生活11 日本の歴史	1前 4後 4前・後		2							兼1			
	社会と生活12 世界史の中の日本	1後		2							兼1			
	社会と生活13 国際関係論	1後		2							兼1			
	社会と生活15 まちづくり論	1前 4前・後		2							兼1			
	社会と生活16 福祉住環境入門	1前		2							兼1			
	生き方の問題	生き方の問題1 哲学入門	1前		2								兼1	担当教員の辞職による。後任未定(21) 後任決定(22)
		生き方の問題2 現代の哲学	1後		2								兼1	
生き方の問題3 倫理学入門		2前		2							兼+			
生き方の問題4 生命倫理		2後		2							兼1			
生き方の問題5 心理学a		1前		2							兼1			
生き方の問題6 心理学b		1後		2							兼1			
生き方の問題7 人間関係論		1前・後 4後 4前		2							兼1			
生き方の問題8 家族の社会学		1前		2							兼1			
生き方の問題9 生活史		2前 2後		2							兼1			
生き方の問題10 ジェンダー論		1後		2							兼1			
生き方の問題11 大江スミを語る		1前		2							兼3 兼+			
生き方の問題12 生涯教育論		3前		2							兼1			
生き方の問題13 地域貢献活動		3前		1							兼1			
総合演習	総合演習1 基礎ゼミ	1前		1		4	5				兼16 兼10	担当教員の辞任及び、採用により変更(21) 開講クラス数の増加(23)		
	総合演習2 海外研修1	2前		2							兼1			
	総合演習3 海外研修2	2前		2							兼1			
	総合演習4 インターンシップ	3前		2							兼2			
	総合演習5 キャリアデザイン	2後		2							兼1			
	総合演習6 まちづくり演習a まちづくり演習A	1前		2							兼1			
	総合演習7 まちづくり演習b まちづくり演習B	1後		2							兼1			
	総合演習8 まちづくり演習c まちづくり演習C	1前		2							兼1			
	総合演習9 まちづくり演習d まちづくり演習D	1後		2							兼1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	家庭経営学概論	1前		2								兼2	
	児童学概論	1前		2								兼4 兼3	開講クラス数の増加(23)
	衣環境学概論	1前		2								兼4 兼2	担当教員の昇任により、変更(21) 開講クラス数の増加(23)
	食科学概論	1前		2								兼2 兼+	開講クラス数の増加(23)
	栄養学概論	1前		2		+						兼2 兼+	開講クラス数の増加(23)
	食品学概論	1後		2								兼2 兼+	開講クラス数の増加(23)
	住居学概論	1前		2								兼1	
	社会福祉学概論	1後 4前	2									兼1	教育効果を高めるため変更(23)
	消費経済論	2前		2								兼1	
	消費者情報論	1後		2								兼1	
	家族関係論	1後		2								兼1	
	保育学	3後		2								兼1	
	育児学	2後		2								兼1	
	青年心理学	2後		2								兼1	
	人格心理学	3後		2								兼1 兼+	担当教員の辞職による。後任未定(21) 後任決定(23)
	心理学実験Ⅰ	2前		2								兼2	
	心理学実験Ⅱ	2後		2								兼2	
	家庭看護	2前		2								兼1	
	住生活(製図を含む)	3前		2								兼1	
	家庭電気・機械・情報処理	3後		2								兼1	
	服飾造形実習Ⅰ	1後・2前		1								兼1	担当教員の昇任により、変更(21)
	衣構成学実習Ⅰ	1後・2前		1								兼2 兼+	担当教員の辞職により、担当教員変更(22) 教員採用に伴う担当教員の追加(23)
	基礎調理	1後		2								兼2 兼+	担当教員の辞職により、変更(21) 開講クラス数の増加(23)
	多変量統計入門	2後		2								兼1	
	自然科学の記述法	1前		2								兼1	
	基礎物理学	1後		2								兼1	
	基礎化学	1前		2								兼1	
	有機化学	1後		2								兼1	
	基礎生物学A	1前		2								兼1	
	基礎生物学B	1後		2								兼1	
	機器分析法	2後 2前		2								兼3 兼+	担当教員の退職により、担当教員の変更(23)
	自然科学実験法	1前 4後		1			+					兼1 兼2 兼+	履修状況による変更(23) 専門性の高い教員へ変更(23)
食料経済	3前 3後		2								兼1	教育効果を高めるため変更(23)	
社会・環境と健康	健康と食生活	1前	2								兼1		
	健康福祉学概論	3後	2								兼2		
	公衆衛生学Ⅰ	2前	2			+					兼1		
	公衆衛生学Ⅱ	2後	2			+					兼1		
	公衆衛生学実習	2後	1			+					兼1		
	疫学・社会調査法	3前	1			+					兼1		
人体の構造と機能 疾病成り立ち	解剖生理学Ⅰ	1後	2			+					兼1 兼+	本務校の都合により、担当教員の変更(21)	
	解剖生理学Ⅱ	2前	2			+					兼1		
	解剖生理学実習	2前	1			+					兼1		
	スポーツ栄養学	4前	2								兼2		
	運動生理学実習	2後	1								兼1		
	病原微生物学	1前	2			+					兼1		
	病理学	1後	2			+					兼1		
	臨床医学概論	1後	2			+					兼1	学年進行に伴い開講せず(23)	
	生化学Ⅰ	1後	2								兼1		
	生化学Ⅱ	2前	2			+					兼1		
	生化学実験	2前	1			+					兼1		
	基礎サイエンス実験	1後 4前		1				+			兼2 兼+	教育効果を高めるため変更(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
食べ物と健康	基礎食品学	1後 4前 4後	2				4					兼1 教育効果を上げるため、配当年次の変更(21) 履修状況による変更(23)
	応用食品学	2前	2				4					兼1
	基礎食品学実験	2前	1				4					兼1
	応用食品学実験	2後	1				4					兼1
	食文化論	1前		2								兼1
	調理学	1後	2									兼1 兼2 教育効果を高めるため変更(23)
	基礎調理学実習	1前	1									兼2
	応用調理学実習	1後	1									兼1
	調理学実験	1前 4後	1									兼1 兼2 教育効果を高めるため変更(23)
	食品衛生学	2後	2				4					兼1
食品衛生学実験	3前	1				4					兼1	
基礎栄養学	基礎栄養学Ⅰ	1後	2				4					兼1
	基礎栄養学Ⅱ	2前	2				4					兼1
	基礎栄養学実験	2後	1			4						兼1
応用栄養学	食事摂取基準論	2後 2前	2				4					兼1 履修状況による変更(23)
	ライフステージ別栄養学Ⅰ	2後	2				4					兼1
	ライフステージ別栄養学Ⅱ	3前	2				4					兼1
	応用栄養学実習	4前	1				4					兼1
	健康行動支援プログラム論	3後		2			4					兼1
(栄養教育系)	栄養教育総論	2前	2				4					兼1
	栄養教育方法論	2後	2				4					兼1
	ライフステージ別栄養教育論	3前	2				4					兼1
	栄養教育実習Ⅰ	3前	1				4					兼1
	栄養教育実習Ⅱ	3後	1				4					兼1
	健康・食発達心理学	2後		2								兼1
	カウンセリング論	4前		2								兼1
食情報表現演習	4前		1								兼1	
(臨床栄養学)	臨床栄養学Ⅰ	2後	2				4					兼1
	臨床栄養学Ⅱ	3前	2				4					兼1
	臨床栄養学アセスメント論	3前	2				4					兼2 兼4 開講クラス数の増加(23)
	臨床栄養学ケアマネジメント論	3後	2				4					兼2 兼4 開講クラス数の増加(23)
	臨床栄養学アセスメント実習	3前	1				4	4				兼2
	臨床栄養学ケアマネジメント実習	3後	1				4	4				兼2
	栄養治療学	4前		2			4					兼1
公衆栄養学(地域保健・福祉栄養学)	公衆栄養学	2後	2				4					兼1
	地域栄養活動論	3前	2				4					兼1
	公衆栄養学実習	3後 3前	1				4					兼1 教育効果を高めるため変更(23)
	地域栄養活動演習	4前		1			4					兼1
	国際栄養活動論	3後		2			4					兼2 兼4
	フードシステム論	3後		2								兼1
	福祉栄養学ケアマネジメント演習	4前		1			4	4				兼3 兼4
給食経営管理論(フードマネジメント系)	給食経営管理論	1後	2				4					兼1
	給食経営管理実習	2後	1				4					兼1
	健康フードマネジメント論	2前	2				4					兼1
	健康フードマネジメント実習	3前	1				4					兼2 兼4
	フードサービスビジネス論	4前		2			4					兼2 兼4
	食・空間プロデュース論	3後		2			4					兼3 兼4 兼3 担当教員死去による変更(23)
臨地実習	健康栄養プロデュース実習	2通 2後	1				9	6				兼13 兼14 専任教員の定年退職による変更(22) 教育効果を高めるため(23)
	給食運営臨地実習	3前	1				4	4				兼2
	臨床栄養Ⅰ臨地実習	4前	2				4					兼1
	臨床栄養Ⅱ臨地実習	4前		1			4					兼1
	公衆栄養臨地実習	4前		1				4				兼1
	実践健康栄養プロデュース実習	4通	2				7	5				兼12

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	総合演習	総合演習Ⅰ	3前	1			2	2				兼4	
		総合演習Ⅱ	3・4前	1			2	1				兼3	
		海外文献抄読演習	3後		1							兼1	
		実践栄養英会話	3前		1							兼1	
		食物・栄養演習A	3後		1		7	3				兼10	
		食物・栄養演習B	4前	1			7	3				兼10	
		食物・栄養演習C	4前	1			7	3				兼10	
		食物・栄養演習D	4後	1			7	3				兼10	
		食物・栄養演習E	4後	1			7	3				兼10	
資格科目	栄養教諭一種免許状	教師論	1前・後 1後		2							兼2 兼1	開講クラス数の増加(23)
		教育原理	2前・後 2前		2							兼1	開講クラス数の増加(23)
		教育心理学	1前		2							兼2 兼1	開講クラス数の増加(23)
		教育制度論	2前・後 2前		2							兼2 兼1	開講クラス数の増加(23)
		教育課程論	2前・後 2前		1							兼1	開講クラス数の増加(23)
		道德教育論	2前 2後		2							兼2 兼1	教育効果を高めるため配当年次の変更(22) 開講クラス数の増加(23)
		特別活動論	3前		2							兼1	
		教育方法・技術論	3前・後 3前		1							兼2 兼1	開講クラス数の増加(23)
		生徒指導論	3前		2							兼1	担当教員の辞職による。後任未定(21)
		教育相談論	2前・後 2前		2							兼4 兼1	開講クラス数の増加(23)
		教職総合演習A	3後		1							兼6 兼3 兼2 兼3	担当教員の辞職により、変更(21) 開講クラス数の増加(23)
		教職総合演習B	4前		1							兼2 兼3	担当教員の辞職により、変更(21)
		栄養教育実習指導	4前		1		1					兼1	
		栄養教育実習	4前		1		1					兼1	
		学校栄養教育論Ⅰ	3前 2前		2				1			兼1	届出時記載ミス(22)
学校栄養教育論Ⅱ	3後 2後		2							兼1	届出時記載ミス(22)		

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
62	211	0	273	62	211	0	273	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，（1）「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目や廃止科目はありません。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	122,024㎡	0㎡	0㎡	122,024㎡				
	運動場用地	10,670㎡	0㎡	0㎡	10,670㎡				
	小 計	132,694㎡	0㎡	0㎡	132,694㎡				
	そ の 他	5,112㎡	0㎡	0㎡	5,112㎡				
	合 計	137,806㎡	0㎡	0㎡	137,806㎡				
(2) 校 舎		40,261㎡ 29,761㎡ (29,761㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	40,261㎡ 29,761㎡ (29,761㎡)	大学全体の数値を記入 したことによる変更 (23)			
(3) 教 室 等	講 義 室 12室 28室	演 習 室 1室 19室	実験実習室 22室 25室	情報処理学習施設 1室 3室 (補助職員 0人)	語学学習施設 0室 2室 (補助職員 0人)	キャンパス移転による 教室等の変更、追加 (23)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称 家政学部 健康栄養学科		室 数 18 12		室	キャンパス移転による 教室等の変更、追加 (23)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	図書、学術雑誌等の 見直しによる変更 (22) 図書、学術雑誌等の 見直しによる変更 (23)	
	健康栄養学科	42,778 [2,217] 259,192 [31,622] 235,230 [31,445] (42,778 [2,217]) (259,192 [31,622]) (235,230 [31,445])	144 [22] 1,835 [152] 1,657 [361] (144 [22]) (1,835 [152]) (1,657 [361])	2,100 [2,100] 2,700 [2,700] (2,100 [2,100]) (2,700 [2,700])	434 6,143 6,035 (434) (6,143) (6,035)	23 38 6,035 (23) (38)	0 (0)		
	計	42,778 [2,217] 259,192 [31,622] 235,230 [31,445] (42,778 [2,217]) (259,192 [31,622]) (235,230 [31,445])	144 [22] 1,835 [152] 1,657 [361] (144 [22]) (1,835 [152]) (1,657 [361])	2,100 [2,100] 2,700 [2,700] (2,100 [2,100]) (2,700 [2,700])	434 6,143 6,035 (434) (6,143) (6,035)	23 38 6,035 (23) (38)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	505㎡ 2,421㎡	閱 覧 座 席 数	88 362	収 納 可 能 冊 数	70,000 248,000	キャンパス移転による 変更（千代田三番町 キャンパスのみ） (23)		
(7) 体 育 館	面 積	409㎡ 1,056㎡	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要		テニスコート5面 ゴルフ練習場1棟		キャンパス移転による 変更 (23)		
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
	教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	30,270千円	35,000千円	35,000千円		
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	36,950千円	40,000千円	35,000千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次 1,320千円	第2年次 1,020千円	第3年次 1,020千円	第4年次 1,020千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学経常費補助金等							

(注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称		東京家政学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
現代生活学部										
現代家政学科	4	120	10	500	学士 (家政学)	0.92	平成22年度	東京都千代田区 三番町22番地	キャンパス移転に伴い所在地変更(23)	
健康栄養学科	4	105	-	420	学士 (家政学)	1.25	平成22年度			
生活デザイン学科	4	120	10	500	学士 (家政学)	1.04	平成22年度			
児童学科	4	80	5	330	学士 (児童学)	1.22	平成22年度			
人間福祉学科	4	80	5	330	学士 (社会福祉)	0.42	平成22年度			
家政学部										東京都町田市 相原町2600番地
家政学科										
家政学専攻	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	昭和38年度	東京都千代田区 三番町22番地	平成21年度より 学生募集停止	
管理栄養士専攻	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	昭和38年度			
現代家政学科	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	平成21年度			
健康栄養学科	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	平成21年度		キャンパス移転に伴い所在地変更(23)	
児童学科	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	平成17年度			
住居学科	4	-	-	-	学士 (家政学)	-	昭和59年度		平成22年度より 学生募集停止	
人文学部										
日本文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	昭和63年度	東京都町田市 相原町2600番地		
工芸文化学科	4	-	-	-	学士 (文学)	-	昭和63年度			
人間福祉学科	4	-	-	-	学士 (社会福祉)	-	平成11年度			
文化情報学科	4	-	-	-	学士 (文化情報)	-	平成17年度			
大学の名称		筑波学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
経営情報学部										
経営情報学科	4	200	-	800	学士 (経営情報)	0.61	平成22年度	茨城県つくば市 吾妻3丁目1番地	平成22年度より 学生募集停止	
情報コミュニケーション学部										
情報メディア学科	4	-	-	-	学士 (情報メディア)	-	平成17年度			
国際交流学科	4	-	-	-	学士 (国際交流)	-	平成17年度			

大学の名称	東京家政学院短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	平成21年度より 学生募集停止 平成23年1月廃止 認可申請中(23)
	年	人	年次 人	人		倍			
生活科学科								東京都千代田区三 番町22番地	
生活科学専攻	2	-	-	-	短期大学士 (生活科学)	-	昭和25年度		
食物栄養専攻	2	-	-	-	短期大学士 (生活科学)	-	昭和25年度		
食品バ`付専攻	2	-	-	-	短期大学士 (生活科学)	-	平成16年度		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- (専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<家政学部 健康栄養学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	倉田 澄子	平成21年4月	栄養学概論 総合演習1 基礎ゼミ 栄養教育総論 栄養教育方法論 栄養教育実習 I 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 栄養教育実習指導 栄養教育実習	兼任 兼任 兼任 兼任	講師 教授 講師	山崎 薫 畝部 典子 廣瀬 志保	平成21年4月 平成23年4月 平成23年4月 平成22年4月	栄養学概論 総合演習1 基礎ゼミ 栄養教育実習 I	学部共通科目として他学科の教員の中に適任の担当者がいるため、担当教員の変更(21) 担当教員の都合による(23)
専任	教授	朝山 光太郎	平成21年4月	からだ健康15 女性と健康医学 総合演習1 基礎ゼミ 病理学 食事摂取基準論 ライフステージ別栄養学 I 臨床栄養学 II 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 健康行動支援プログラム論	兼任 兼任 兼任 兼任	教授 講師	井上 真弓 土橋 仁保子	平成22年4月 平成23年4月 平成23年4月 平成22年4月	総合演習1 基礎ゼミ 病理学	より専門性の高い教員への変更(23)
専任	教授	薩田 清明高	平成21年4月	からだ健康3 女性と健康科学 総合演習1 基礎ゼミ 病原微生物学	兼任 兼任 兼任	教授 助教 講師	朝山 光太郎 朝倉 和子 土橋 仁保子	平成23年4月 平成23年4月 平成23年4月	からだ健康3 女性と健康科学 総合演習1 基礎ゼミ 病原微生物学	平成22年3月、薩田教授定年退職に伴う後任決定(23)
専任	教授	茂木 富美子	平成22年4月	臨床栄養学 I 健康栄養プロデュース実習 ライフステージ別栄養学 II	兼任	准教授	内田 敬子	平成22年4月	臨床栄養学 I	平成22年3月、茂木教授辞任のため平成22年度より担当者の変更(22)「後任未定」開講年次までに担当者を決定する。なお、「健康栄養プロデュース実習」は、他に担当教員がいるため、支障はない。後任決定(23)
兼任	講師		平成21年4月	解剖生理学 I	専任 兼任	教授 准教授	永島 成晃 内田 敬子	平成21年4月 平成23年4月	解剖生理学 I	
					兼任	教授	田中 弘之	平成22年4月	総合演習 I ※	平成22年4月より、東京家政学院大学現代生活学部教授に就任のため(22)
専任	教授	四十九院 成子	平成22年4月	応用栄養学実習 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※	兼任			平成22年4月		

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
専任	教授	永島 成晃	平成21年4月	からだと健康1 人間の体 総合演習1 基礎ゼミ 解剖生理学Ⅱ 解剖生理学実習 臨床医学概論 健康栄養プロデュース実習	兼任 兼任	教授 助教	金子 和正 井澤 尚子	平成22年4月 平成23年4月 平成23年4月	からだと健康1 人間の体 総合演習1 基礎ゼミ	平成22年4月より、東京家政学院大学現代生活学部准教授に就任に伴う変更(22) 平成23年3月、永島教授定年退職に伴う後任決定なお、「健康栄養プロデュース実習」は、他に担当教員がいるため、支障はない。(23) 「臨床医学概論」は、学年進行に伴い開講せず(23)
専任	教授	松田 正己	平成22年4月	公衆衛生学Ⅰ 公衆衛生学Ⅱ 公衆衛生学実習 疫学・社会調査法 国際栄養活動論※ 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※				平成22年4月		
専任	教授	馬場 修	平成22年4月	生化学Ⅱ 生化学実験 基礎栄養学実験 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※	兼任			平成22年4月		
専任	教授	金澤 良枝	平成22年4月	ライフステージ別栄養教育論 栄養教育実習Ⅱ 臨床栄養アセスメント実習※ 臨床栄養ケアマネジメント実習※ 栄養治療学 臨床栄養Ⅰ 臨地実習 臨床栄養Ⅱ 臨地実習 実践健康栄養プロデュース実習 総合演習Ⅰ※ 総合演習Ⅱ※ 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 健康栄養プロデュース実習	兼任 兼任 兼任	准教授 教授	酒井 治子 四十九院 成子	平成23年4月 平成23年4月 平成22年4月 平成23年4月	ライフステージ別栄養教育論 栄養教育実習Ⅱ 健康と食生活 臨床栄養ケアマネジメント論 臨床栄養アセスメント論	専門性の高い担当者への変更(23) 開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師		平成21年4月	健康と食生活						
専任	准教授	海野 知紀	平成21年4月	総合演習1 基礎ゼミ 基礎食品学 基礎食品学実験 基礎栄養学Ⅱ 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 基礎栄養学Ⅰ 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習	兼任 兼任	准教授	内田 宗一	平成22年4月 平成23年4月	総合演習1 基礎ゼミ	担当教員変更(23)

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専任	教授	松月 弘恵	平成22年4月	健康フードマネジメント実習 福祉栄養ケアマネジメント演習※ フードサービスビジネス論※ 給食運営臨地実習※ 実践健康栄養プロデュース実習 総合演習Ⅰ※ 総合演習Ⅱ※ 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 給食経営管理実習 健康フードマネジメント論 健康栄養プロデュース実習	兼任 准教授			平成22年4月	健康フードマネジメント実習 フードサービスビジネス論※ 給食運営臨地実習※ 総合演習Ⅰ※ 給食経営管理実習 健康フードマネジメント論 健康栄養プロデュース実習	平成22年4月、教授へ昇任予定であったが、諸般の事情により職位の変更なし(22) 平成22年9月、松月准教授辞任による担当者変更。なお、「総合演習Ⅰ」、「総合演習Ⅱ」は、他に担当教員がいるため、支障はない。(23)
	准教授	松月 弘恵	平成21年4月	総合演習Ⅰ 基礎ゼミ 給食経営管理論	兼任 教授	吉野 知子		平成22年9月	総合演習Ⅰ 基礎ゼミ	
専任	准教授	酒井 治子	平成21年4月	総合演習Ⅰ 基礎ゼミ	兼任 教授	小池 澄男	平成23年4月	総合演習Ⅰ 基礎ゼミ	担当教員育児休暇取得のため担当者変更(22) 担当教員変更(23)	
				公衆栄養学	兼任 教授	田中 弘之	平成22年4月	公衆栄養学		
				地域栄養活動論 公衆栄養学実習 地域栄養活動演習	兼任 教授	田中 弘之	平成23年4月	地域栄養活動論 公衆栄養学実習		
				福祉栄養ケアマネジメント演習※ 健康栄養プロデュース実習 給食運営臨地実習※ 公衆栄養臨地実習 実践健康栄養プロデュース実習 総合演習Ⅰ※ 総合演習Ⅱ※ 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※ 学校栄養教育論Ⅰ	兼任			平成22年4月		
専任	准教授	佐久間 昭子	平成21年4月	臨床栄養アセスメント論 臨床栄養ケアマネジメント論 臨床栄養アセスメント実習※ 臨床栄養ケアマネジメント実習※ 健康栄養プロデュース実習 総合演習Ⅰ 基礎ゼミ 総合演習Ⅰ※	兼任 教授	石崎 公子	平成22年4月 平成23年4月	総合演習Ⅰ 基礎ゼミ	担当教員変更(23)	
専任	准教授	富永 芳枝	平成22年4月	食・空間プロデュース論※ 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習	兼任			平成22年4月		
兼任	講師		平成21年4月	基礎調理学実習 応用調理学実習						
専任	准教授	沼波 秀樹	平成21年4月	数理と情報6 統計学演習 数理と情報11 コンピュータ演習a 数理と情報12 コンピュータ演習b	兼任 教授	土屋 富雄	平成22年4月 平成23年4月	数理と情報11 コンピュータ演習a 数理と情報12 コンピュータ演習b	専門性の高い教員への変更(23) 「自然科学実験法」は、開講クラス削減のため担当せず(23) 「数理と情報6 統計学演習」、「自然と環境14 体験で学ぶ自然科学」は、学年進行に伴い開講せず(23)	
				自然と環境7 海の生物学 自然と環境8 生物学入門 自然と環境13 環境と資源 自然と環境14 体験で学ぶ自然科学 総合演習Ⅰ 基礎ゼミ 自然科学実験法※ 基礎サイエンス実験※ 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習	兼任 教授	岩見 哲夫	平成23年4月	自然と環境7 海の生物学		
専任	准教授	林 一也	平成22年4月	応用食品学 応用食品学実験 食品衛生学 食品衛生学実験 健康栄養プロデュース実習 実践健康栄養プロデュース実習 食物・栄養演習A※ 食物・栄養演習B※ 食物・栄養演習C※ 食物・栄養演習D※ 食物・栄養演習E※	兼任 教授			平成22年4月		昇任による職名変更(22)

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	教授	市原 信	平成21年4月	からだ健康5 生理心理学 社会と生活7 環境心理学 生き方の問題5 心理学a 生き方の問題6 心理学b 心理学実験Ⅰ※ 心理学実験Ⅱ※						
					兼任	教授	井上 真弓	平成23年4月	生き方の問題11 大江スミエ先生を偲ぶ	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	教授	岩見 哲夫	平成21年4月	自然と環境9 形と機能の生物学 自然と環境10 遺伝子の生物学 基礎生物学A 基礎生物学B						
					兼任	教授	植竹 桃子	平成23年4月	衣環境学概論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	教授	上村 協子	平成21年4月	家庭経営学概論※						
兼任	教授	江原 絢子	平成21年4月	食科学概論※ 基礎調理 食文化論	兼任	講師	山崎 薫	平成21年4月	食科学概論	平成21年3月、江原教授辞任のため平成21年度より担当者の変更(21) 平成21年3月、江原絢子教授辞任のため、平成21年4月、兼任講師として担当(21) 開校クラス数増のため転倒者追加(23)
					兼任	准教授	小口 悦子	平成21年4月	基礎調理	
					兼任	講師	江原 絢子	平成21年4月 平成23年4月	食文化論 学校栄養教育論Ⅰ	
兼任	教授	大久保 晴雄	平成21年4月	文化と表現1 日本の文学 文化と表現13 文章表現法						
兼任	教授	小野塚 久枝	平成22年4月	社会と生活9 生活の経済学						「社会と生活9 生活の経済学」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	教授	門脇 弘子	平成22年4月	育児学	兼任	准教授	吉賀 成子	平成22年4月	育児学	門脇教授の辞任のための担当者変更(22)
兼任	教授	金子 和正	平成21年4月	からだ健康2 ダイエットとフィットネス からだ健康10 健康スポーツ演習b からだ健康11 健康スポーツ演習c からだ健康12 健康スポーツ演習d からだ健康13 体育講義 からだ健康14 体育実技						
兼任	教授	萱原 雅弘	平成21年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	兼任	講師	萱原 雅弘	平成21年4月	英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語7 Writing1 英語8 Writing2	平成21年3月、萱原雅弘教授辞任のため、平成21年4月、兼任講師として担当(21) 開講クラスの増加により、担当科目を追加(21) 萱原雅弘講師辞任。なお、すべての担当科目についてすでに他の担当者があるため支障はない(23)
兼任	教授	川上 梅	平成21年4月	衣構成学実習Ⅰ	兼任	講師	富田 弘美	平成22年4月	衣構成学実習Ⅰ	平成22年3月、川上教授辞任のため平成22年度より担当者の変更(22)
兼任	教授	小池 澄男	平成22年4月	社会と生活6 社会心理学						
兼任	教授	佐藤 節子	平成23年4月	食・空間プロデュース論※	兼任	講師	荒井 やよい	平成23年4月	食・空間プロデュース論※	佐藤節子教授死去のため担当者変更(23)
兼任	教授	佐藤 広美	平成21年4月	生き方の問題13 地域貢献活動 教師論 教育原理 教育制度論 道德教育論 教職総合演習A※ 教職総合演習B※						「生き方の問題13 地域貢献活動」は、開講クラス数減により担当せず(23)
兼任	教授	杉本 茂	平成21年4月	社会と生活15 まちづくり論 総合演習4 インターシップ※ 総合演習6 まちづくり演習A 総合演習7 まちづくり演習B 総合演習8 まちづくり演習C 総合演習9 まちづくり演習D				平成21年4月	総合演習6 まちづくり演習a 総合演習7 まちづくり演習b 総合演習8 まちづくり演習c 総合演習9 まちづくり演習d	科目名称訂正(21) 「社会と生活15 まちづくり論」、「総合演習6 まちづくり演習a」、「総合演習7 まちづくり演習b」、「総合演習8 まちづくり演習c」、「総合演習9 まちづくり演習d」は学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	教授	鈴木 百合子	平成21年4月	家族関係論	兼任	講師	鈴木 百合子	平成21年9月	家族関係論	平成21年3月、鈴木百合子教授辞任のため、平成21年4月、兼任講師として担当(21) 鈴木百合子講師辞任による担当者の変更(23)
					兼任	講師	林 葉子	平成23年4月	家族関係論	
兼任	教授	高橋 幸三郎	平成21年4月	社会福祉学概論 健康福祉学概論※	兼任	講師	坂崎 隆浩	平成23年4月	健康福祉学概論	専門性の高い担当者への変更(23)
兼任	教授	田中 清章	平成21年4月	社会と生活16 福祉住環境入門						「社会と生活16 福祉住環境入門」は、学年進行に伴い開講せず(23)
					兼任	教授	土屋 富雄	平成23年4月	教理と情報10コンピュータ概論	開講クラス数増のため担当者追加(23)

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	教授	中村 アツコ	平成21年4月	自然と環境4 命と暮らしの化学 自然と環境5 物理化学の基礎 自然と環境6 炭素化合物の世界 自然と環境12 環境科学※ 自然と環境14 体験で学ぶ自然科学 食品学概論 有機化学 機器分析法 基礎サイエンス実験※ 教職総合演習A※	兼任	教授	横山 弥生	平成23年4月	自然と環境4 命と暮らしの化学 基礎サイエンス実験	「自然と環境5 物理化学の基礎」、「自然と環境6 炭素化合物の世界」、「自然と環境14 体験で学ぶ自然科学」は、学年進行に伴い開講せず(23) 平成23年3月、中村アツコ教授定年退職による担当者の変更。なお、「有機化学」は、他に担当教員がいるため支障はない。(23)
					兼任	講師	三宅 紀子	平成23年4月	食品学概論	
					兼任	教授	安藤 稔	平成23年4月	機器分析法	
					兼任	教授	藤居 真理子	平成23年4月	機器分析法	
					兼任	講師	奈良 一寛	平成23年4月	食品学概論 機器分析法	
					兼任	教授	大久保 晴雄	平成23年4月	教職総合演習A	
兼任	教授	西海 賢二	平成22年4月	文化と表現8 文化人類学						
兼任	教授	新田 義則	平成21年4月	社会と生活10 経営学の基礎 総合演習4 インターンシップ※ 総合演習5 キャリアデザイン						「総合演習5 キャリアデザイン」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	教授	根本 橋夫	平成21年4月	教育心理学 青年心理学 人格心理学 生徒指導論 教育相談論※ 教職総合演習A※ 教職総合演習B※	兼任	講師	根本 橋夫	平成21年4月	教育心理学 青年心理学 人格心理学	平成21年3月、根本橋夫教授辞任のため、平成21年4月、兼任講師として担当(21) なお、「教職総合演習B」「教育相談論」は、他に担当教員がいるため、支障はない。 担当者変更(23)
					兼任	教授	長谷 徹	平成23年4月	生徒指導論	
					兼任	准教授	沼波 秀樹	平成23年4月	教職総合演習A	
					兼任	教授	長谷 徹	平成23年4月	児童学概論 教師論 教職総合演習A	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	教授	藤居 真理子	平成21年4月	生き方の問題11 大江スミを語る 衣環境学概論※						
兼任	教授	細瀬 昌美	平成21年4月	数理と情報1 基礎数学a 数理と情報2 基礎数学b 数理と情報3 線形数学 数理と情報4 統計学a 数理と情報5 統計学b 数理と情報16 統計解析 数理と情報17 数学トピックス 総合演習2 海外研修1 総合演習3 海外研修2 多変量統計入門	兼任	講師	新海 公昭	平成23年4月	数理と情報1 基礎数学a 数理と情報2 基礎数学b 数理と情報4 統計学a 数理と情報5 統計学b 数理と情報17 数学トピックス 多変量統計入門	より専門性の高い教員への変更(22) 「数理と情報3 線形数学」、「数理と情報16 統計解析」は、学年進行に伴い開講せず(23) 平成23年3月、細瀬昌美教授退職に伴う担当教員の変更(23) 平成22年6月、大穀剛一准教授死亡による変更(23)
					兼任	准教授	大穀 剛一	平成22年4月	総合演習3 海外研修2	
					兼任	教授	畝部 典子	平成23年4月	総合演習3 海外研修2	
					兼任	准教授	森 朋子	平成22年4月	総合演習2 海外研修1	
兼任	教授	松野 妙子	平成21年4月	社会と生活13 国際関係論 英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	兼任	講師	儀利古 幹雄	平成23年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	担当教員間の科目分担の見直し(23)
					兼任	教授	望月 史郎	平成23年4月	総合演習1基礎ゼミ	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	教授	横山 弥生	平成21年4月	自然と環境3 化学入門 自然と環境12 環境科学※ 基礎化学 有機化学 自然科学実験法※	兼任	教授	岩見 哲夫	平成23年4月	自然科学実験法	「自然と環境12 環境科学」は、学年進行に伴い開講せず(23) 専門性の高い担当者への変更(23)
兼任	教授	吉川 晴美	平成21年4月	児童学概論※						
兼任	教授	渡辺 健一	平成21年4月	住居学概論	兼任	教授	杉本 茂	平成23年4月	住居学概論	平成22年3月、渡邊健一教授退職に伴う担当者の変更(23)
兼任	准教授	畝部 典子	平成21年4月	英語1 Basic English1※ 英語2 Basic English2※	兼任	教授	田中 愛	平成21年4月 平成23年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	昇任による職名変更(21) 担当教員間の科目分担の見直し(23)
兼任	准教授	大嶋 徹	平成21年4月	からだ健康6 レクリエーション概論 からだ健康7 レクリエーション演習 からだ健康8 レクリエーション現場実習 からだ健康11 健康スポーツ演習 生き方の問題13 地域貢献活動				平成21年4月 平成23年4月	からだ健康9 健康スポーツ演習a からだ健康10 健康スポーツ演習b からだ健康13 体育講義 からだ健康14 体育実技 総合演習1基礎ゼミ	「からだ健康7 レクリエーション演習」、「からだ健康8 レクリエーション現場実習」は、学年進行に伴い開講せず(23) 「からだ健康13 体育講義」は、クラス数減により担当せず(23) 開講クラス数増のため担当者追加(23) 開講クラスの増加により、担当科目を追加(21)

届出時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	准教授	大橋 竜太	平成23年4月	住生活(製図を含む)		教授		平成22年4月		昇任による職名変更(22)
兼任	准教授	大和田 寛	平成21年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2 英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語7 Writing1 英語8 Writing2				平成23年4月	総合演習1基礎ゼミ	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	准教授	小口 悦子	平成21年4月	調理学 基礎調理学実習 調理学実験	兼任	教授	四十九院 成子	平成23年4月	調理学 調理学実験	専門性の高い担当者への変更(23) 「基礎調理学実習」は、開講クラス数減のため担当せず(23)
兼任	准教授	尾崎 利生	平成21年4月	教職総合演習A※ 教職総合演習B※ 社会と生活1 法学入門(日本憲法) 社会と生活2 市民と法 社会と生活3 暮らしと人権		教授		平成23年4月		昇任による職名変更(23) 「社会と生活3 暮らしと人権」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	准教授	小野 真理子	平成21年4月	児童学概論※ カウンセリング論 教育相談論※	兼任	准教授	山田 順子	平成21年4月 平成22年4月 平成23年4月	教育相談論 教育相談論	昇任による職名変更(21) 担当の変更(22) 開講クラス数増のため担当者追加(23)
					兼任	准教授	蒲池 香津代	平成23年4月	衣環境学概論 生き方の問題11大江スミ先生を語る	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	准教授	宿谷 良夫	平成21年4月	文化と表現3 外国の言語と文化b 英語1 Basic English1 英語2 Basic English2 英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語10 実用英語検定講座1 英語11 実用英語検定講座2	兼任	講師	足立 綾	平成22年9月	文化と表現3 外国の言語と文化b 英語1 Basic English1 英語2 Basic English2 英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語10 実用英語検定講座1 英語11 実用英語検定講座2	平成22年9月、宿谷良夫准教授退職に伴う担当教員の変更(23)
兼任	准教授	白井 優子	平成21年4月	社会と生活11 日本の歴史	兼任	講師	日朝 秀宜	平成21年9月	社会と生活11 日本の歴史	平成21年3月、白井優子准教授辞任のため担当者変更(21)
					兼任	教授	熊井 保	平成23年4月	社会と生活11 日本の歴史	日朝秀宜講師辞任による担当者変更(23)
兼任	准教授	大穀 剛一	平成21年4月	英語1 Basic English1※ 英語2 Basic English2※ 海外文献抄読演習 実践栄養英会話	兼任	講師	中妻 結	平成23年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	平成22年6月、大穀剛一准教授死亡のため、担当者変更(23)
					兼任	准教授	橋本 文子	平成23年4月	海外文献抄読演習	
					兼任	講師	マーク ルイス	平成23年4月	実践栄養英会話	
兼任	准教授	高尾 純宏	平成23年4月	食・空間プロデュース論※						
兼任	准教授	千葉 一博	平成21年4月	数理と情報7 情報論 数理と情報8 情報ネットワーク 数理と情報9 ゲーム理論 数理と情報10 コンピュータ概論 数理と情報11 コンピュータ演習a 数理と情報12 コンピュータ演習b 数理と情報13 コンピュータ演習c 数理と情報14 プログラミング演習 数理と情報15 コンピュータグラフィックス	兼任	講師	江戸 浩幸	平成21年4月	数理と情報13 コンピュータ演習c	平成21年4月、非常勤講師採用のため、科目担当の変更(21) 「数理と情報8 情報ネットワーク」、「数理と情報9 ゲーム理論」、「数理と情報13 コンピュータ演習c」、「数理と情報14 プログラミング演習」、「数理と情報15 コンピュータグラフィックス」、は学年進行に伴い開講せず(23)
					兼任	講師	堀越 真理子	平成21年4月	数理と情報13 コンピュータ演習c	
					兼任	講師	吉田 真澄	平成21年4月 平成23年4月	数理と情報15 コンピュータグラフィックス 総合演習1基礎ゼミ	
兼任	准教授	西口 守	平成23年4月	健康福祉学概論※						
兼任	准教授	藤掛 洋子	平成21年4月	生き方の問題10 ジェンダー論 家庭経営学概論※ 国際栄養活動論※	兼任	教授	井上 真弓	平成23年4月	家庭経営学概論	専門性の高い担当者への変更(23)
兼任	准教授	森 朋子	平成21年4月	日本語5 日本語基礎・レポート1 日本語6 日本語基礎・レポート2				平成23年4月	日本語1 日本語基礎・読解1 日本語2 日本語基礎・読解2 日本語3 日本語基礎・読解3 日本語4 日本語基礎・読解4 日本語7 日本語基礎・レポート3 日本語8 日本語基礎・レポート4 総合演習1基礎ゼミ	開講クラス数増のため担当者追加(23)

届出時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	准教授	山田 順子	平成23年4月	生き方の問題5心理学 i生き方の問題6心理学 b教育心理学 教職総合演習A	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	准教授	吉賀 成子	平成24年4月	福祉栄養ケアマネジメント演習※						
兼任	講師	伊藤 真奈美	平成23年4月	食・空間プロデュース論※						平成21年3月、伊藤真奈美講師辞任。なお、他に担当者がいるため支障はない(21)
兼任	講師	呉 起東	平成24年4月	食情報表現演習		准教授		平成23年4月		昇任による職名変更(23)
兼任	講師	新開 よしみ	平成21年4月	児童学概論※ 保育学	兼任	講師	義永 睦子	平成22年4月 平成23年4月	児童学概論	昇任による職名変更(22) 専門性の高い担当者への変更(23)
兼任	講師	橋本 文子	平成21年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2 英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語5 Reading1 英語6 Reading2	兼任	准教授 講師	奈須 麻里子	平成22年4月 平成23年4月	英語1 Basic English1 英語2 Basic English2	昇任による職名変更(22) 担当教員間の科目分担の見直し(23)
兼任	講師	Mark Lewis	平成21年4月	英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2 英語9 英会話集中講座 英語7 Writing1 英語8 Writing2 英語5 Reading1 英語6 Reading2	兼任	講師	萱原 雅弘	平成21年4月	英語7 Writing1 英語8 Writing2	教育課程の充実を図るため担当者変更(21) 「英語7 Writing1」、「英語8 Writing2」、「英語5 Reading1」、「英語6 Reading2」は、開講クラス数減のため担当せず(23)
					兼任	講師	三宅 紀子	平成23年4月	栄養学概論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	山村 明子	平成21年4月	衣環境学概論※ 服飾造形実習 I	兼任	准教授	藤田 恵子	平成21年4月 平成23年4月	衣環境学概論 被服造形実習 I	昇任による職名変更(21) 担当教員間の科目分担の見直し(23)
					兼任	講師	柳瀬 洋美	平成23年4月	教育相談論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
					兼任	助教	松本 幸子	平成23年4月	衣構成学実習 I	平成23年4月、東京家政学院大学現代生活学部助教に就任のため(23)
兼任	講師	鈴木 元久	平成21年4月	ドイツ語1 ドイツ語入門1 ドイツ語2 ドイツ語入門2 ドイツ語3 ドイツ語初級1 ドイツ語4 ドイツ語初級2 ドイツ語5 ドイツ語中級1 ドイツ語6 ドイツ語中級2	兼任	教授		平成22年4月 平成23年4月	総合演習1基礎ゼミ	平成22年4月より、東京家政学院大学現代生活学部教授に就任(22) 「ドイツ語5 ドイツ語中級1」、「ドイツ語6 ドイツ語中級2」は、学年進行に伴い開講せず(23) 開講クラスの増加により、担当科目を追加(23)
兼任	講師	吉田 博幸	平成22年4月	スポーツ栄養学※ 運動生理学実習	兼任	准教授		平成22年4月 平成21年4月	からだと健康9 健康スポーツ演習a からだと健康10 健康スポーツ演習b からだと健康12スポーツ演習d	平成22年4月より、東京家政学院大学現代生活学部准教授に就任(22) 開講クラスの増加により、担当科目を追加(21) 開講クラスの増加により、担当科目を追加(23)
兼任	講師	久保 アニー・フランス	平成21年4月	フランス語3 フランス語初級1 フランス語4 フランス語初級2 フランス語5 フランス語中級1 フランス語6 フランス語中級2				平成23年4月	フランス語1 フランス語入門1 フランス語2 フランス語入門2	「フランス語1フランス語入門1」、「フランス語2フランス語入門2」は、開講クラス数増のため担当教員追加(23) 開講クラス数増のため担当教員追加(23) 「フランス語3フランス語初級1」、「フランス語4フランス語初級2」は、開講クラス数減のため担当せず(23) 「フランス語5 フランス語中級1」、「フランス語6 フランス語中級2」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	綾部 素幸	平成21年4月	フランス語1 フランス語入門1 フランス語2 フランス語入門2 フランス語3 フランス語初級1 フランス語4 フランス語初級2						
兼任	講師	池田 真志	平成23年4月	フードシステム論						
兼任	講師	市場 祥子	平成23年4月	学校栄養教育論II						
兼任	講師	伊東 暁子	平成22年4月	健康・食発達心理学	兼任	講師	横尾 暁子	平成21年4月		本人の申し出により、改姓

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	講師	伊東 蘆一	平成21年4月	食科学概論※ 生化学 I	兼任 兼任	講師 教授	三宅 紀子 馬場 修	平成23年4月 平成23年4月	食科学概論 生化学 I	伊東蘆一講師辞任による担当者の変更(23)
兼任	講師	井上 伸子	平成22年9月	文化と表現6 日本の伝統芸能	兼任	講師	土田 牧子	平成22年4月	文化と表現6 日本の伝統芸能	担当講師死去により、担当者の変更(22) 「文化と表現6 日本の伝統芸能」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	海老原 光子	平成22年4月	家庭看護	兼任	准教授	吉賀 成子	平成23年4月	家庭看護	海老原光子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	大野 祐二	平成21年4月	韓国語1 韓国語入門1 韓国語2 韓国語入門2 韓国語3 韓国語初級1 韓国語4 韓国語初級2 韓国語5 韓国語中級1 韓国語6 韓国語中級2						「韓国語5 韓国語中級1」、「韓国語6 韓国語中級2」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	小川 修一(62)	平成22年4月	教育課程論 特別活動論 教育方法・技術論	兼任	教授	長谷 徹	平成23年4月	特別活動論	専門性の高い担当者への変更(23)
兼任	講師	小野 由美子	平成21年4月	消費者情報論	兼任	教授	土屋 富雄	平成23年4月	消費者情報論	小野由美子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	金子 能呼	平成23年4月	食料経済	兼任	講師	数納 朗	平成23年4月	食料経済	金子能呼講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	金子 ひろみ	平成24年4月	スポーツ栄養学※						
兼任	講師	川上 麻理	平成21年4月	日本語7 日本語基礎・レポート3 日本語8 日本語基礎・レポート4 日本語10 日本語応用2	兼任 兼任	講師 准教授	斉木 美紀 内田 宗一	平成23年4月 平成23年4月	日本語7 日本語基礎・レポート3 日本語8 日本語基礎・レポート4 日本語10 日本語応用2	川上麻理講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	川越 仁恵	平成21年4月	社会と生活5 社会学入門	兼任	教授	小池 澄男	平成23年4月	社会と生活5 社会学入門	川越仁恵講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	工藤 芳彰	平成21年4月	数理と情報11 コンピュータ演習4 数理と情報12 コンピュータ演習b					数理と情報11 コンピュータ演習4 数理と情報12 コンピュータ演習b	担当教員辞任。なお、他に担当者がいるため支障はない(23)
兼任	講師	国友 真知子	平成21年4月	文化と表現5 音楽b	兼任	講師	山原 麻紀子	平成23年4月	文化と表現5 音楽b	国友真知子講師辞任による担当者変更(23)
					兼任	講師	久保田 英助	平成23年4月	教育制度論 道德教育論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	小祝 慶紀	平成21年4月	社会と生活8 経済学入門	兼任	教授	小野塚 久枝	平成23年4月	社会と生活8 経済学入門	小祝慶紀講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	紺野 馨	平成21年4月	生き方の問題1 哲学入門 生き方の問題2 現代の哲学 生き方の問題3 倫理学入門 生き方の問題4 生命倫理	兼任 兼任 兼任	講師 教授 教授	関口 光春 鈴木 元久 鈴木 元久	平成21年4月 平成23年4月	生き方の問題1 哲学入門 生き方の問題2 現代の哲学 生き方の問題1 哲学入門 生き方の問題2 現代の哲学 生き方の問題3 倫理学入門 生き方の問題4 生命倫理	担当講師辞任により、担当者の変更(21) 平成22年3月、関口光春講師辞任による担当者変更(23)
					兼任	講師	斉木 美紀	平成23年4月	日本語5日本語基礎・レポート1 日本語6日本語基礎・レポート2 日本語9日本語応用1	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	坂田 都子	平成21年4月	自然と環境2 生活の中の物理 家庭電気・機械・情報処理 自然科学の記述法	兼任 兼任	教授 教授	柘田 考一 岩見 哲夫	平成23年4月 平成23年4月	家庭電気・機械・情報処理 自然科学の記述法	坂田都子講師辞任による担当者変更(23) 「自然と環境2 生活の中の物理」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	佐藤 史子	平成21年4月	日本語1 日本語基礎・読解1 日本語2 日本語基礎・読解2 日本語9 日本語応用1	兼任	准教授	森 朋子	平成22年4月	日本語9 日本語応用1	担当講師辞任により、担当者の変更(22)
					兼任	講師	澤田 悦子	平成23年4月	学校栄養教育論 I	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	杉浦 由紀子	平成21年4月	日本語9 日本語基礎・読解3 日本語4 日本語基礎・読解4 からだと健康9 健康スポーツ演習a	兼任	講師	佐藤 史子	平成23年4月	日本語9 日本語基礎・読解3 日本語4 日本語基礎・読解4	杉浦由紀子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	杉本 亮子	平成21年4月	からだと健康10 健康スポーツ演習b						
兼任	講師	鈴木 桂子	平成21年4月	文化と表現9 美学・美術史						

届出時の計画				変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	講師	鈴木 隆行	平成21年4月	自然と環境1 物理学入門 基礎物理学	兼任 兼任	講師 講師	平山 尚美 中村 理	平成21年4月 平成23年4月	自然と環境1 物理学入門 基礎物理学 自然と環境1 物理学入門 基礎物理学	担当講師辞任により、担当者の変更(21) 平山尚子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	瀬尾 弘子	平成21年4月	基礎調理 調理学	兼任	講師	三宅 紀子	平成23年4月	基礎調理	瀬尾弘子講師辞任。なお、「調理学」は他に担当者がいるため支障はない(23)
兼任	講師	外川 重信	平成21年4月	からだと健康9 健康スポーツ演習a からだと健康10 健康スポーツ演習b						
兼任	講師	高田 葉子	平成21年4月	文化と表現10 色彩論						
兼任	講師	高梨 千恵	平成22年4月	消費経済論	兼任	教授	新田 義則	平成23年4月	消費経済論	高梨千恵講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	竹内 修	平成21年4月	文化と表現4 音楽a	兼任	講師	山原 麻紀子	平成23年4月	文化と表現4 音楽a	竹内修講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	辻 智子	平成23年4月	生き方の問題12 生涯教育論	兼任	講師	阿比留 久美	平成23年4月	生き方の問題12 生涯教育論	辻智子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	辻 リン	平成21年4月	中国語1 中国語入門1 中国語2 中国語入門2 中国語3 中国語初級1 中国語4 中国語初級2 中国語5 中国語中級1 中国語6 中国語中級2						「中国語5 中国語中級1」、「中国語6 中国語中級2」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	出口 雅敏	平成21年4月	文化と表現2 外国の言語と文化a	兼任	講師	足立 綾	平成23年4月	文化と表現2 外国の言語と文化a	出口雅敏講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	中村 ひろ子	平成21年4月	文化と表現12 日本服飾文化史	兼任	准教授	蒲池 香津代	平成23年4月	文化と表現12 日本服飾文化史	中村ひろ子講師辞任による担当者変更(23)
					兼任	講師	奈須 麻里子	平成23年4月	英語3 Listening&Speaking1 英語4 Listening&Speaking2	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	野坂 尊子	平成21年4月	生き方の問題8 家族の社会学						「生き方の問題8 家族の社会学」は、学年進行に伴い開講せず(23)
					兼任	講師	白 恩正	平成23年4月	教育方法・技術論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	濱田 陽子	平成21年4月	調理学実験						「調理学実験」は、開講クラス数減のため開講せず(23)
兼任	講師	日朝 秀宜	平成21年4月	社会と生活12 世界史の中の日本	兼任	講師	筒井 裕	平成23年4月	社会と生活12 世界史の中の日本	日朝秀宜講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	東四柳 祥子	平成22年9月	生き方の問題9 生活史	兼任	教授	西海 賢二	平成22年4月	生き方の問題9 生活史	担当講師辞任により、担当者の変更(22) 「生き方の問題9 生活史」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	平野 由里子	平成21年4月	文化と表現11 西洋服飾文化史	兼任	准教授	蒲池 香津代	平成23年4月	文化と表現11 西洋服飾文化史	平野由里子講師辞任による担当者変更(23)
兼任	講師	本多 麻子	平成22年4月	心理学実験Ⅰ※ 心理学実験Ⅱ※						
兼任	講師	本間 治子	平成22年4月	給食経営管理実習 健康フードマネジメント実習						
兼任	講師	増田 勝	平成22年4月	文化と表現15 プレゼンテーション						「文化と表現15 プレゼンテーション」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	松井 知子	平成21年4月	生き方の問題7 人間関係論						
兼任	講師	松坂 健	平成24年4月	フードサービスビジネス論※						
兼任	講師	南 英樹	平成21年4月	からだと健康9 健康スポーツ演習a からだと健康10 健康スポーツ演習b						担当教員辞任。なお、他に担当者がいるため支障はない(23)
兼任	講師	宮崎 晃子	平成21年4月	からだと健康10 健康スポーツ演習b				平成21年4月	からだと健康9 健康スポーツ演習a	開講クラスの増加により、担当科目を追加(21)
					兼任	講師	森崎 ひろみ	平成23年4月	教育相談論	開講クラス数増のため担当者追加(23)
兼任	講師	吉岡 友治	平成21年4月	文化と表現7 日本の言語表現 文化と表現14 身体表現法	兼任	准教授	内田 宗一	平成23年4月	文化と表現7 日本の言語表現	吉岡友治講師辞任による担当者変更(23) 「文化と表現14 身体表現法」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	吉川 一郎	平成21年4月	自然と環境11 地球の科学						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	渡辺 直樹	平成22年4月	からだ健康4メンタルヘルス	兼任	講師	松井 知子	平成22年4月	からだ健康4メンタルヘルス	担当講師辞任により、担当者の変更(22) 「からだ健康4メンタルヘルス」は、学年進行に伴い開講せず(23)
兼任	講師	渡辺 みえこ	平成21年4月	日本事情1 日本の歴史と文化1 日本事情2 日本の歴史と文化2	兼任	准教授	内田 宗一	平成23年4月	日本事情1 日本の歴史と文化1 日本事情2 日本の歴史と文化2	渡辺えみこ講師辞任による担当者変更(23)

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「**届出時の計画**」には**開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)**を、「**変更状況**」には**平成23年5月1日現在の満年齢**を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
7	5	0	-	12	5	0	0	0	-	0	0	現代生活学部設置に伴い所属変更のため(7 その他全般的事項(1) 設置計画変更事項等を参照)
(4)	(5)	(0)	(-)	(9)	(5)	[△7]	[△5]	[0]	[-]	[△12]	[△5]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: △1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	茂木富美子	自己都合退職
2			
3			

(注) ・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成22年度、1名の専任教員が退職することとなったが、退職理由はやむを得ないと判断した。後任を新規採用し学生の履修等に支障はない。
なお、学生には年度初めに開催するオリエンテーション等において十分な説明を行った。
平成22年4月、現代生活学部の開設に伴いすべての専任教員は現代生活学部の専任教員となった。在学生への対応は本計画にある教員が責任を持って教育に当たっている。また、教員組織は維持され、教授会、学科会議等も定期的で開催されている。

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (23年2月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<家政学部 健康栄養学科>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
①教員の専任等区分の変更	①平成21年5月1日、東京家政学院大学現代生活学部設置届出書（東家政改第21047号）を提出、平成21年6月30日受理された。 このことに伴い、本学科所属の専任教員は、現代生活学部所属と変更となり、届出時、専任であった教員が兼担と変更になった。 在学生への対応は本計画にある教員が専任教員と同様の体制で運営されている。また、教員組織は維持され、教授会、学科会議等も定期的開催されている。
②校舎等施設の整備計画	②平成22年4月より、東京家政学院短期大学が使用していた千代田三番町校舎について、耐震補強工事、教育研究活動の充実のために必要な改修工事を行い、平成23年4月に健康栄養学科を町田キャンパスから千代田三番町キャンパスへ移転した。

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>東京家政学院大学教育改善（FD）委員会規則 （目的及び設置）</p> <p>第1条 東京家政学院大学の教育理念及び教育目標に基づき、教員が主体的に行う授業改善に資することを目的とし、教育方法の研究、工夫を積極的に推進するため、学長のもとに、東京家政学院大学教育改善（FD：ファカルティ・ディベロップメント）委員会（以下「委員会」という。）を置く。</p> <p>（任務）</p> <p>第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項の企画・推進を図ることを任務とする。</p> <p>(1) 教育研究及び授業改善のための基本方針の策定に関する事項</p> <p>(2) 研修会及び講習会の開催に関する事項</p> <p>(3) 教員の教授活動相互研鑽に関する事項</p> <p>(4) 学生による授業評価の実施、結果分析及びフィードバックに関する事項</p> <p>(5) 学生の勉学能力の育成に関する事項</p> <p>(6) 学部間共通カリキュラムの開発支援に関する事項</p> <p>(7) 教員のFD活動の指針に関する冊子及びFD活動報告書の刊行</p> <p>(8) その他委員会が必要と認めた事項</p> <p>（組織）</p> <p>第3条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。</p> <p>(1) 現代生活学部長、家政学部長、人文学部長及び大学院研究科長</p> <p>(2) 現代生活学部の各学科及び大学院から選出された専任教員 各1名</p> <p>(3) 学生部長</p> <p>(4) 大学事務局長</p> <p>(5) その他学長が指名する者</p> <p>（任期）</p> <p>第4条 前条第2号の委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>2 補充の委員の任期は、前任者の残任期間とする。</p>

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、第3条第1号の委員のうちから、互選により、これに充てる。

3 副委員長は、委員のうちから、委員会の同意を得て、委員長が指名する。

4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

(学内の他組織との連携)

第6条 委員会は、必要に応じて自己評価委員会及び学務委員会と連携するものとする。

(委員以外の者の出席)

第7条 委員会が必要と認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

(事務)

第8条 委員会の事務は、学生部教務課が行い、必要に応じて関係部署がこれに協力するものとする。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会が定める。

附 則

この規則は、平成17年10月20日から施行し、平成17年4月1日から適用する。

附 則

1 この規則は、平成20年7月17日から施行する。

2 この規則の施行後、最初に選出された第3条第2号の委員の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず、平成22年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

平成21年度 第1回 平成21年6月9日(水)

平成21年度 第2回 平成21年10月6日(火)

平成22年度 第1回 平成22年6月3日(木)

平成22年度 第2回 平成22年10月14日(木)

平成22年度 第3回 平成22年12月14日(火)

委員会は、委員会規則第3条のとおり、各学部長、研究科長、学生部長をはじめ各学科から選出された教員で構成されている。

c 委員会の審議事項等

平成21年度の委員会としての活動内容について審議を行った。

- ・学生による授業評価の実施について
- ・公開授業(教員相互の授業参観)について
- ・研究会の実施について
- ・授業評価、公開授業参観記録、研究会報告の公表方法について
- ・SD・FD講演会の実施計画について

② 実施状況

a 実施内容

- ・学生による授業評価
- ・公開授業(教員相互の授業参観)
- ・授業評価、公開授業参観、研究会
- ・FD講演会(年間3回実施)

b 実施方法

教員が相互に授業参観を行って参観記録を授業担当者に送り、担当者からは授業改善案が参観者に送られる。学期末には、参観記録や改善案をもとに学科単位で討論を行い、その結果をFD委員会に報告している。

学生による授業評価を実施して、分析した結果を担当教員にフィードバックしている。

FD研究会や講習会を年に数回実施している。

c 開催状況(教員の参加状況含む)

全教員が参加対象であり、概ね参加している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FD活動を通じて集められた情報等は担当教員へフィードバックするとともに、冊子の作成およびHP上で公開する準備を進めている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置初年度であり、5月時点で設置の趣旨・目的の達成状況を評価する材料として入学者の確保状況について評価すると、入学定員の86%しか入学者を確保できなかったことについて、受験生に対して学科の認知度を上げる努力が足りなかったと思われるので、広報面での対策を含め対策を検討している。

平成21年度に家政学部の現代家政学科として設置したが、平成22年度に家政学部と人文学部を改組して、現代家政学科、健康栄養学科、生活デザイン学科、児童学科、人間福祉学科の5学科から成る現代生活学部を設置した。

従って、現代家政学科は新たに現代生活学部の中の学科として位置付けが変わるので、教育課程の着実な目的達成が重要となる。一部教員が辞任のためやむを得ず担当者の変更を行ったことはあるが、それ以外は特に問題はない。

平成23年度に、2キャンパス制となり、現代生活学部現代家政学科及び健康栄養学科、家政学部健康栄養学科が町田キャンパスから千代田三番町キャンパスに移転したことにより、一部教員が異動したが、教育課程編成上特に大きな問題はない。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

・平成23年3月31日 公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

・平成22年度に評価機関(日本高等教育評価機構)の評価を受けることを機関決定している。

・今年度(平成22年度)、評価機関(日本高等教育評価機構)の評価を受審する。

・平成23年度に受審した結果、平成23年3月に「認定」の評価を受けた。

(注)・届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (2011年6月30日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/kasei/information/plan.htm>)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。